

第 104 回日本陸上競技選手権大会 参加資格

1. 大会期日

2020年6月25日(木)～28日(日)

2. 場所

ヤンマースタジアム長居(大阪)

3. 実施種目

(1) 男子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、110mH、400mH、3000mSC
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

(2) 女子

100m、200m、400m、800m、1500m、5000m、100mH、400mH、3000mSC
走高跳、棒高跳、走幅跳、三段跳、砲丸投、円盤投、ハンマー投、やり投

4. 参加資格

2020年度本連盟登録者で、下記の(1)から(4)のいずれかに該当し日本国籍を有する競技者(日本で生まれ育った外国籍競技者を含む)。

但し、男女の5000mでは日本選手権参加標準記録Aを満たし、参加申込のあった外国籍競技者のうち、出場資格記録の上位6名までをオープン参加として出場を認める。

(1) 第103回日本陸上競技選手権大会の優勝者(但し、その種目に限る)。

(2) 参加標準記録Aを突破した競技者。

(3) 第103回日本陸上競技選手権大会クロスカントリー競走で下記の成績を収めた競技者。

1) 女子5000m

①シニア女子8kmの優勝者

但し、本項によるエントリーは、女子5000m又は女子10000mのどちらか1種目に限る。

②シニア女子8kmの第2位、第3位の競技者で、女子5000mの参加標準記録Bを満たした競技者

(4) 2020年度の地域選手権が、2020年5月25日までに開催された場合は、各種目3位以内に入賞した競技者で、参加標準記録Bを満たした競技者。

開催されていない場合は、2019年度の地域選手権各種目3位以内に入賞した競技者で、参加標準記録Bを満たした競技者。

(5) 本連盟強化委員会が特に推薦する本連盟登録競技者。

(6) 開催陸上競技協会が推薦し、本連盟強化委員会が承認する競技者。

5. 参加標準記録

別紙参照

6. 参加標準記録有効期間

記録の有効期間は、男女10000m以外は2019年1月1日～2020年5月25日まで。

但し、Denka Athletics Challenge Cup、布勢スプリントにおけるグランプリ種目で参加標準記録を突破した競技者の申し込みを認める。

7. その他

(1) 室内競技会の記録も有効とする。

(2) 800m(含ハードル)までの記録は電気時計(写真判定装置)で計測したもののみ有効とする。

(3) エントリー数の関係で競技運営上困難が生じた場合は、上記の参加資格を有する競技者であっても参加を制限されることがある。その場合、上記参加資格に記載される(1)～(6)を優先順位として出場者を決定する。

以上

第 104 回日本陸上競技選手権大会 参加標準記録

男子		種 目	女子	
A	B		A	B
10"40	10"50	100m	11"80	11"85
20"80	20"95	200m	24"15	24"25
46"60 (300m:32"99)	46"85	400m	54"80	55"10
1'49"50	1'50"30	800m	2'08"50	2'09"30
3'45"00	3'46"00	1500m	4'21"50	4'23"00
13'42"00 (3000m:7'55"00)	13'52"00	5000m	15'36"00	15'45"00
13"92	14"05	110mH/100mH	13"65	13"80
50"30	50"50	400mH	58"80	59"10
8'45"00	8'50"00	3000mSC	10'20"00	10'25"00
2m17	2m15	走高跳	1m76	1m73
5m30	5m25	棒高跳	3m90	3m85
7m80	7m75	走幅跳	6m10	6m05
15m90	15m80	三段跳	12m70	12m55
16m60	16m10	砲丸投	14m50	14m20
51m50	50m50	円盤投	47m50	47m00
64m00	62m50	ハンマー投	57m00	56m00
75m00	74m00	やり投	55m00	54m00